



# 事務局ニュース

〈8号〉

2018.12.6

あっという間に12月に入りました。暖冬で、厳しい寒さを感じないのは助かります。ただ、そろそろインフルエンザの流行も聞かれますので注意してください。

しゃっぴー (飛込)

## ねりんピックに富山2018に参加して

今年度は、富山で行われました。参加された選手からお便りいただきましたので、ご報告します。(右写真は富山の小学生が応援メッセージを書いたもの)

11月3日～5日、富山県でねりんピック水泳交流大会が開催されました。私は名古屋市代表として軽い気持ちで参加しました。しかし、年長者の皆さんのレースに対する取り組み姿勢は、現役の選手たちと変わらず勝ち負けに拘り、各レースのレベルはたいへん高くなっていました。その上でレース後は全国からつどった同年代の仲間たちとの交流を楽しんでいました。

名古屋市チームとしては、近藤監督の的確なアドバイスを受けた皆さんのガンバリで、全員が個人種目でメダルを獲得するという好成績をおさめることができました。個人的には課題がいくつか見つかったので、次の試合に向けて練習に臨んでいきたいと考えています。



## 東海選手権水泳競技大会 11連勝達成!

静岡富士水泳場にて

11月11日(日)、東海4県の代表選手が集まり、各区分別に優勝を競い合いました。愛知県としては、小・中・高・総合の連勝記録をのぼすことを目標に取り組んできました。高校生が少々苦戦しましたがみごと「11連勝!」達成できました。来年以降も連勝記録をのぼしていきたいとスタッフが語ってくれました。

## 日本泳法講習会

11月18日 愛知体育館地下プールにて

(一社)愛知水泳連盟に日本泳法委員会が開設され4年目になります。今年は、「小池流泓道会あいち」も立ち上げました。会員数はまだ少ないですが、初めて日本泳法大会に出場し、免状をいただいた方もみえます。

今回の講習会には、大橋副会長、小池流師範はじめ、田丸町(小池流発祥の地といわれている)から大勢参加されにぎやかに行われました。



(高橋先生はマイクを持ち立泳ぎで説明)



(あいちのメンバーで扇持ちかもめを披露)



(子供たちは基本から)



(地下プール全面を使って)

上記の雰囲気の中、初めて参加の方もいろいろな型を体験し、楽しめました。平泳と立泳ぎが基本なのできっと次の日は足腰が辛かったことでしょう。最後に、先生が番傘を持ってくるくる回されるとどっと拍手が沸き上がりました。

来年3月に、「日本泳法研究会」がホテルガーデンパレスと口論義運動公園温水プールで行われ、『小池流』が披露されます。興味のある方は、是非委員会へご連絡ください。(日本泳法委員長)



### 事務局 年末年始の休業

12月28日(金) から 2019年 1月4日(金)まで  
ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いたします